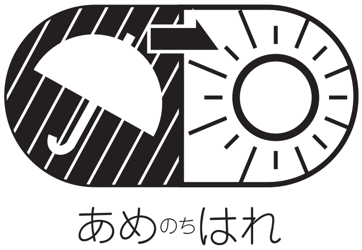
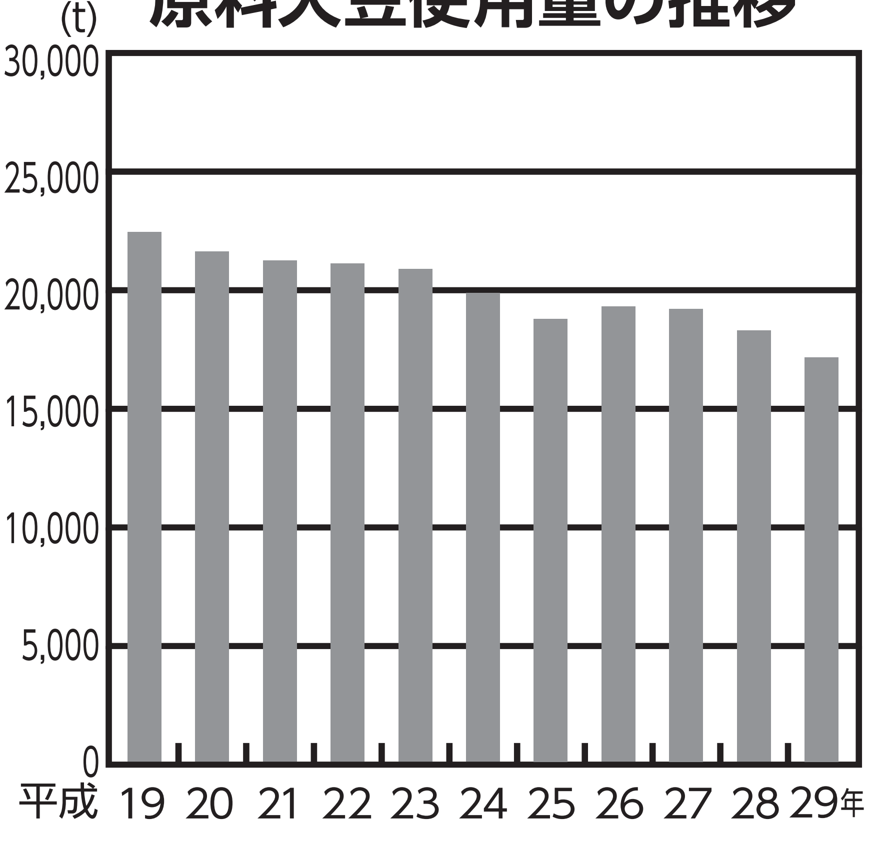
高野豆腐

10月以降に需要回復



18年の高野豆腐市場は、9月まで前年を下回って推移していたが、10月下旬にテレビ番組で健康機能性が大きく取り上げられたことで一気に需要が高まり一部店頭で品薄になる状況になった。18年トータルでも前年を上回る生産量になったと推測される。人口減少で市場としてはシュリンク傾向が続いているが、業界では健康機能性についての啓発活動に取り組んでおり、地道な活動が実を結んだ形だ。糖尿病など生活習慣病への効果を今後も訴求していく必要がある。

原料大豆使用量の推移